

バイオマスプラスチック製品（バナナ袋、葉物袋及び納豆パック包装用フィルム等）の普及啓発活動

〔NPO法人バイオランド芝山〕

バイオマスプラスチックは、とうもろこしなどの植物から作られたプラスチックで、微生物によって水と二酸化炭素に分解されることから、環境にやさしい素材であると言われており、これを使うことにより、地球温暖化の防止や、循環型社会の形成などの効果が期待できます。

○ 取組の概要

- ・ NPO法人バイオランド芝山は、バイオマスプラスチックで出来たバナナ袋、葉物袋や納豆パック包装用フィルム利用し、消費者の方々へバイオマスプラスチックの普及啓発を行っています。
- ・ NPO法人バイオランド芝山、バイオマスプラスチック製品製造会社、生産者、小売店等が連携し、包装資材の改善や新たな活用方法の模索を行い、更に使いやすいバイオマスプラスチック製品の開発を検討します。
- ・ 平成18年度は地元で生産された、ほうれんそうにバイオマスプラスチックの包装材を使用しています。
- ・ 芝山町商工会等と連携し、バイオマスの普及啓発に努めていきます。
- ・ 平成17年度より農林水産省の「バイオマス利活用フロンティア推進事業」を実施しています。

